

平成30年度市政懇談会 質疑応答集

番号	会場	区分	質問者	ご意見	回答者	回答
1	京都丹波高原国定公園ビジターセンター	地域医療	男性	美山診療所存続の問題については、医師を確保するのに公設民営は非常に難しい。これまで随分財政的に支援いただいたが、やはり、公設民営を公営的なものにするなど、確実に医師が確保できるような対応策をとっていただきたい。尾寄先生の犠牲の下に十数年間維持できてきた美山診療所を、何とか存続できるよう前向きな対応策をお願いしたい。	市長	美山診療所は残していきたいと考えているが、往診もし、外来も診る、そして養護施設に出向くというような、尾寄先生と同じ仕事を引き継ぐ医者探しは困難である。現状の業務を今後も引き継ぐのか、あるいは外来診療を中心にして診療所を残すことを最大の目標に医者を探すのか、あるいはもう少し経営的に安定できるように入所入院施設などを拡大するのか、その3点くらいしかないと考えている。皆さんのご意見をいただきながら、同じ体制でいけるのか見極めていきたい。
2	京都丹波高原国定公園ビジターセンター	地域医療	男性	子どもの数は減っているが、学校にも通っており、怪我や病気はつきもの。医療機関が無くなると住民は本当に不安になる。どうか美山診療所の存続に尽力いただきたい。【ご意見のみ】		
3	京都丹波高原国定公園ビジターセンター	上水道	男性	今年は災害が非常に多く、特に知井地区では河内谷の浄水場が被災した。今のところ住民努力によって節水対策などを行っていますが、具体的な対策が見えてこない。今後も長期化した場合、具体的にどのような対策を考えておられるのか、また、現在の対応についてもお聞きしたい。	市長	以前、浄水場の施設を統合して給水能力を上げる計画もあったが、計画がまとまらなかった。その後、美山町自然文化村や北集落への来場者が増え、水の使用量も増えたことで浄水場の給水能力を上回る負荷がかかっている。そのため、文化村を切り離して、独自の水源を確保しようと、井戸を掘るなどして調査している。また、北集落の観光客のトイレについては、浄化したものでなく、中水で供給しようと考えている。
					上下水道部長	中長期的な取り組みとしては、北集落内の公衆トイレを上水道から切り離すことを検討している。具体的には放水銃の水源を活用する方法や近隣の谷川の水を活用するなどの方法を検討している。また文化村では、新たな水源を求めながら、施設専用の水道を設置することで、既存の上水道の安定供給を図りたいと考えている。短期的な取り組みについては、土・日を除くほぼ毎日、浄水場の水質を嘱託職員が確認しており、先日もろ過池の砂を補充したところで、ろ過水の一層の安定供給に努めたい。
4	京都丹波高原国定公園ビジターセンター	上水道	男性	短・中・長期の対応は分かったが、実際、河内谷浄水場のにどりの原因が取り除かれていない。自然に浄化されるのを待つと3～4年はかかるというはお互いに認知しているところ。対応策について、地域住民の意見を聞きながら市と一緒に考える対策委員会を立ち上げる必要があるのではないかとと思うが、どうお考えか。	上下水道部長	抜本的な対策としては、河内谷浄水場の大規模改修もしくは他の簡易水道施設との統合ではないかと考えている。しかしその点については、平成26年度に平屋簡易水道と知井簡易水道の統合計画を検討したが、地元調整が整わず断念した。当時の試算で14億円を要するとされており、今の水道事業の財政力を考えると事業化は難しい。市の財政を見ながら計画的に更新を進めたい。対策委員会については、市の方針が定まり、計画的に事業を進める際には地元の協力がが必要になるので、その段階でお願いすることになると考えている。
5	京都丹波高原国定公園ビジターセンター	北陸新幹線	男性	北陸新幹線小浜ー京都ルートが確定され、知井地区の地下を通るとい話になっている。財政が厳しい中で、地元市町村の負担金についての話も出ているが、その点について反対する考えはないか。	市長	北陸新幹線については地質調査の段階で、ルートが決定している訳でない。具体的な計画が見えてこない中で、賛成または反対と言えない状況である。負担金については、地元へ受益がないと財政負担は生じないと聞いており、受益が無ければ市が建設費用の一部を負担することはない。具体的なことはまだ何年も先と聞いており、その時になれば、しっかりと意見を述べていきたい。

平成30年度市政懇談会 質疑応答集

番号	会場	区分	質問者	ご意見	回答者	回答
6	京都丹波高原国定公園ビジターセンター	北陸新幹線	男性	ルートが確定していないということだが、ボーリング調査の位置はほとんど決まっている。具体的に決まってからでは遅いのではないか。	市長	テレビやラジオ、新聞などの報道までに、行政の方に事前に情報が入ることもある。そのような時にはできるだけ情報提供をし、一緒に考える判断材料を持ちたいと考えている。
7	京都丹波高原国定公園ビジターセンター	地域医療	男性	尾寄先生の後継者がなかなか見つからない中で、美山診療所は残したいけれども、縮小も止む無しという話と私は認識した。へき地の場合、どうしても経営的に難しく、赤字になるのも当然だと思う。だから市は補助金で補填してきた。この期に及んで縮小止む無しと言うのは無責任ではないか。	市長	美山診療所の資料を頂いているが、かなり以前から経常赤字が膨らんでいる。これから先をどうしたらいいのかということは、やはりその時点で検討すべきであったと思う。前任者からこの件は具体的に引き継いでいないが、どうしても残したいということは既に議会でも答弁している。規模縮小という結論はまだ出していないが、診療所と相談しながら、どうすれば安定的に診療所を残していけるかを考えたい。
8	京都丹波高原国定公園ビジターセンター	支所機能	男性	美山支所を存続させ、職員数を増やして権限を強くしていただきたい。また、現場の職員の声の吸い上げる仕組みを強くして、遠い市役所と住民の距離を少しでも縮めていただきたい。	市長	支所については廃止論も出ていたりするが、私は残す道を選んだ。それが正しいのではないかと考えている。日常的な用事は支所で完結するのが理想だと思う。全ての支所を同じ条件で考えにくい、美山支所については現状に近い形で運営できるように考えている。下から上に意見を出していくのは必要だと思っている。また、支所と本庁が連携を取りやすいような運営スタイルに変えていきたいと考えている。
9	京都丹波高原国定公園ビジターセンター	支所機能	男性	支所と本庁の連携を密にすることだが、支所長に対する権限強化についても検討する方向なのか。	市長	支所の情報がしっかり集約できたり、方針をしっかりと上から下に指示できるような体制にするために、支所長の上にもう一人束ねる人間が必要となる。従来は支所長止まりとなり、そこから上は理事者であったが、今後は上につながるようなルートを作り、統括する立場の者を置こうと考えている。
10	京都丹波高原国定公園ビジターセンター	支所機能	男性	支所長が独自に使える予算を付けるようなことはないのか。	市長	それは考えていない。市役所のいろいろな立場の者が、力を合わせて市の問題に対応していくのが、一番良いだろうと考えている。支所だけでは対応しきれない難しい問題がこれからも増えてくると思われるので、そのように進めていきたい。
11	京都丹波高原国定公園ビジターセンター	職員対応	男性	市役所や支所の電話対応について希望がある。始業時の8時30分から10時頃までは、まず「おはようございます」と、明るくさわやかに丁寧に気持ち良く対応していただけたら、市民との距離が縮まるのではないか。また、職員の資質向上のため、職場の環境の改善や職員からの意見の吸い上げなどをしていただけたらと思っている。	市長	挨拶については、電話対応の研修などを年間の研修の計画の中に組み込んでいるので徹底したい。職員のスキルアップについては、今まで職員の意見などは紙に書いて徴取していたが、管理職が仕事のやりがいや、困っている事などを面接して対応することが大事であろうということで、今年からそうしている。また、本当にやりたいことがあれば、後押しをするから思い切ってやれという方向で職員を激励している。その中で、これからのいい職員が育ってくれればと思っている。
12	京都丹波高原国定公園ビジターセンター	通学問題	男性	小学校の統廃合で、知井地区では片道30kmを通学している児童がいる。昨年は凍結で危険な状況が何日もあった。通学の安全については、万全を期していただきたい。	教育長	先日も校長会を持ち、学校の交通安全などを指導したところ。連携を密にしながら進めていきたい。

平成30年度市政懇談会 質疑応答集

番号	会場	区分	質問者	ご意見	回答者	回答
13	美山文化ホール	防災	男性	7月豪雨の際、雨量が150mmを超え、府道19号線のたて壁付近で通行止めとなり、日吉町の広域農道を迂回することになった。たて壁付近で工事も進められているが、異常な降雨が頻繁に発生しているため、何とか日常的に通れるようにしていただきたい。	市長	11月5日には京都府知事に要望に行くが、たて壁の問題については以前からバイパス計画を要望している。また、現状としての安全対策についても求めている。現在も改修工事が進んでおり、できることは対応していただいている。さらに7月豪雨では、周りの幹線道路が通行止めとなり、亀岡、南丹、京丹波が孤立することになった。国策として、国道9号のWルート化に取り組んで欲しいとお願している。
14	美山文化ホール	市政懇談会	女性	今年は市政懇談会が開催されたが、知井地区の会場がなく、美山の端が見捨てられていると感じた。知井地区でも開催していただきたいかった。	市長	開催場所については、旧町で会場を持ち回りする考え方を持っており、今回は偶然宮島と平屋になった。来年には他の地域に会場を設けることになる。
15	美山文化ホール	スクールバス	女性	小学校のスクールバスが芦生から旧知井小学校下へ出ているが、そのバスに知井保育所の園児も乗せて欲しいとお願したが、市バスなら乗車できるが、スクールバスはダメとの回答だった。バスを増便させる訳でもないため、市民目線での対応をお願したい。 また、スクールバスについても、冬期は道路が非常に危険な状況で、運転手さんにご苦労いただいている。その現状を現地に来て確認してほしい。	教育次長	スクールバスと市バスの関係については、市内の他の地域でも重複して走っている場所もある。スクールバスの在り方については、平成31年度には教育委員会と市長部局との間で、検討を進めていきたいと考えている。 今年の大雨の時も各地で通行止めになったが、教育長も含め、市内各地の現場を確認し、芦生の方も行かせていただいた。冬期も学校と連携しながら、子どもの安全確保を考えていきたい。
16	美山文化ホール	上水道	女性	台風の被害で今回のような水不足が起きると、高齢者などは水が運べなかったりと非常に苦労されている。大雨が降るたびにこのような事になれば大変である。もう1カ所浄水場を作っていただけないか。	上下水道部長	知井地区の簡易水道については、京都府から270t/日の認可を受け、日常的には少し無理をして観光施設等も含めた水需要に応えていた状況である。新たな浄水場を設けるためには京都府の認可が必要で、施設の整備には億単位の財源が必要となり、財政的になかなか厳しい面がある。また美山には他にも老朽施設があり、財政力を勘案しながら、資産を効率よく管理・運用しながら事業展開図っていきたい。
17	美山文化ホール	上水道	男性	冬は観光にとって閑散期に入るが、さまざまなイベントの開催を通じて多くの観光客に来ていただけるようになった。今年も雪灯廊を開催するが、北地区の公衆トイレの水の確保が問題になる。上水道の水不足の問題もあるが、ご理解いただきたい。	市長	公衆トイレの水については、地元で中水の確保に向けて検討いただいている。今後は、井戸水や谷川の水を中水として活用しながら、生活用水と観光用水の両立を図りたい。
18	美山文化ホール	防災無線	男性	美山小学校から防災無線を使用する場合、発信できるのが宮島地区に限られているため、美山支所に来て放送されていると聞く。美山小学校から美山町全域に防災無線が発信できる仕組みにしたい。	支所長	小学校が休校になる場合など、先生が美山支所に来られて放送されているのが実態である。詳細については確認する。 【後日回答】 現在、美山小学校からは旧宮島小学校エリアのみ放送が可能となっており、今後美山小学校で美山全域への放送ができるよう検討する。

平成30年度市政懇談会 質疑応答集

番号	会場	区分	質問者	ご意見	回答者	回答
19	美山文化ホール	防災 支所機能	男性	7月豪雨や度重なる台風の襲来で多くの被害があった。その際、災害対策本部では職員が夜中詰められ、翌朝からは美山町内を巡回され、被害状況を確認されていた。被害箇所を説明すると、迅速に対応していただき、本当にありがたかった。また、支所の災害対策本部へ向うと、美山出身の職員が揃っておられ安心感を覚えた。今回の経験を踏まえて、ぜひとも支所機能の充実をお願いしたい。	市長	災害発生後現地を回った際、市民の方が自力で一部を復旧していただくなど大変ありがたかった。引き続き応援をお願いしたい。支所の体制については、削減計画に基づき合併当初から全体で87人削減しているが、特に美山の遠隔地については、本庁から職員が駆けつけると効率も悪いと、一定の職員は配置する必要があると考えている。また、通常の支所機能とは別に、災害時にそれぞれの地域でどのような体制を作るのかについては、併せて検討している。さらに、災害対応ができる専門の部署と体制についても検討している。
20	美山文化ホール	公衆電話	男性	美山の道の駅には現在公衆電話が無い。携帯電話が普及し、公衆電話が減るのは仕方ないが、園部や日吉の道の駅には公衆電話が設置されている。これだけ災害が多いと道の駅も拠点として使用されると思うので、公衆電話を設置していただければありがたい。	市民福祉 部長	以前は道の駅に公衆電話があったが、ビジターセンターの改修時に一旦撤去した。設置場所の調整に時間を要していたが、美山高齢者コミュニティセンターの前に設置する方針が出たので、設置の準備を進めている。
21	美山文化ホール	議会	男性	まちづくりを進めていく中で、若い世代の意見を反映するためにも、中学生による議会なども企画していただきたい。	教育長	子どもたちの意見を聞こうということで、小学校の代表児童と中学生の代表生徒12人程で市長と懇談する会を予定している。子どもたちの意見を市長に聞いていただいて、南丹市の教育あるいは市政を高めることが大切だと思っている。
22	美山文化ホール	スクール バス	女性	市バスとスクールバスの関係で、平屋地区にお住まいの方が昔生にお勤めで、スクールバスの知井線に乗りたくても乗せてもらえない。利用できるように検討をお願いしたい。	教育次長	先ほどもお答えしたが、他にもそのような事があるのでスクールバスと市バスの関係については検討していきたい。
23	日吉支所市民 ホール	道路改良	男性	過去の市政懇談会でも質問しているが、日吉平の前を通る市道中道新田線の一部で工事が未完成のままである。なぜ工事が完成しないのか。	市長	地権者の理解を得られず、工事が進まない状況。現状を打開するために出会ってお願いをしたいが、ご本人が体調を崩されていることから、回復を待ってお目にかかりたいと考えている。詳細は担当部長から。
					土木建築 部長	市道中道新田線については、長期間にわたりご不便をおかけし、お詫び申し上げます。長年の課題でもあり、地元からも要望いただいているので早期に進めるべく、地元議員にも出会っていただき話をしている。今までの進め方についても不満をお持ちで、ご理解いただくため説明に何う予定であったが、体調を崩されたことから、回復されてからお伺いし、ご理解をいただいた上で何とか工事を完成させたいと考えている。
24	日吉支所市民 ホール	道路改良	男性	公共事業は地権者の方に土地買収などの了解を得た上で進めるべきではないのか。なぜ後で一部分が買えないという問題が出たのか。	市長	新しい事業を進めるときは、地元の要望や京都府の方針などを踏まえた上で計画を決定する。全ての用地を確保してから事業着手するのではなく、一定の理解を得られた中で事業を進めるという方針となっている。詳細は部長から。
					土木建築 部長	地域からの要望をいただく中でまず全体の計画を説明し、ご理解をいただいた上で個別のお願いをするという方法をとっている。個々にお願する段階では様々なご意見をいただくが、何とかご理解いただいて全体の計画を進めている。
25	日吉支所市民 ホール	道路改良	男性	問題が発生し、用地買収ができずこう着状態がかなり長く続いている。日吉平の建設促進委員会も休止状態で、要望書への回答もない状態で宙に浮いている。	市長	早く解決したいと考えている。工事が完成すれば利便性も高まり、経済活動を含めて胡麻に入りやすい道になる。私も皆さんと同じ思いである。市長となった私の立場で、早く何とかお願いに行きたいと考えている。

平成30年度市政懇談会 質疑応答集

番号	会場	区分	質問者	ご意見	回答者	回答
26	日吉支所市民ホール	定住促進	男性	南丹市の移住促進住宅整備事業があるが、保野田区と志和賀区を含む胡麻地域はその対象から外れている。胡麻地区にも限界集落4区、準限界集落7区あるが、なぜ対象外なのか。	市長	市の移住促進住宅整備事業については、京都府の移住促進特別区域を前提に制度を設けている。胡麻地区についてはイングリッドヒルズがあり、地域全体では人口減少率は横ばいで推移していることになる。移住促進特別区域は一定以上の人口減少率がある地域が指定されるため、日吉町では世木と五ヶ荘が指定されている。胡麻地区については、人口が増えている一部のエリアを除いて指定してもらえないか、京都府に働きかけたいと思っている。
27	日吉支所市民ホール	防災	男性	東胡麻の通称奥ノ谷エリアは、京都府が土砂災害特別警戒区域に指定した。説明会も開催されたが、指定されても何の手立てもない。以前、東胡麻の若い夫婦が、危険エリアであるので残念ながら地域を出て行かれた。指定だけでは地域が過疎になるだけで悪循環である。地元として砂防ダム2基の建設について京都府へ要望に行ったが、市からも声を強めていただきたい。	市長	市としても、要望書という形で京都府に要望していきたい。また、砂防ダムの管理についてもお願いしていく。
28	日吉支所市民ホール	道路改良	男性	京都中部広域消防組合日吉出張所に進入する府道の三叉路から胡麻総合運動広場方向の約1kmに歩道がなく危険である。高齢者が散歩されたり、学生や運動広場の利用者が胡麻駅から歩いて行くにも接触事故の危険性もある。歩道を設置してほしい。	市長	府道であるので要望していくしかない。現在はたて壁付近で改修工事が進められており、順次工事をしていただいているので、事業化の順位を上げていただけるよう要望していく。
29	日吉支所市民ホール	まちづくり	男性	まちづくりの基本的な計画となる総合振興計画やアクションプランなどは、市長のトップダウンや市役所内のボトムアップで作られていると思うが、具体的に進めていく中では、住民からのボトムアップによる知恵や意見、考えを集め、住民と一緒にまちづくりを取り組んで欲しい。	市長	上から下ろすだけではなく、下から吸い上げて、それを行政と住民が一緒になって進めるスタイルは重要である。市政懇談会についても、集落に入り込んで開催できればいいと思っている。合併するまではそうであった。またご意見もいただきたい。

平成30年度市政懇談会 質疑応答集

番号	会場	区分	質問者	ご意見	回答者	回答
30	日吉支所市民ホール	地域振興	男性	林業や農業が非常に衰退している中、クロモジからアロマを抽出して商品化するという話があった。山には保水力などの多面的な機能があるが、自分たちが気付かない資源がもっと眠っているのではないか。それらを6次産業化していくような手立てをすれば、農業や林業がもっと活気づくのではないか。	市長	6次産業についての制度はさまざまあるので、具体的に相談いただきたい。農林商工部でも検討しているが簡単ではない。具体的に教えていただくと、事業化に向けての制度を探すなど次の動きにつなげられる。市も情報収集をしていかなければならないが、ヒントになる提案をお願いしたい。
31	日吉支所市民ホール	鳥獣害対策	男性	胡麻地区で行われたアンケートで、一番要望が多いのが鳥獣被害対策の充実であった。シカやイノシシの被害が本当に多いので、更なる対策をとっていただきたい。	市長	猟友会の方には一生懸命対応いただいている。それと併せて本年度はJAからの申請による駆除により、日吉で捕獲檻を10数基設置されている。成果があれば、日吉全域、南丹市全域に広げられる可能性がある。 鳥獣撃退器購入補助金を設けたところ多くの要望があった。しかし慣れてしまうと対策は難しい。鳥獣被害対策の有効な手段はなく、シカやイノシシを捕獲するしかない。新たな取り組みとして、JAのように被害団体からの申請による駆除もあるので、今後状況を見ていきたい。
32	氷室の郷	公共施設	女性	視覚障害者の皆さんに声の広報を届けるため、音訳ボランティアをしている。旧町毎にグループがあり、それぞれの拠点で活動している。今回、公民館の耐震工事や機能移転のために活動拠点を移動しなければならなくなるが、これからも活動できる場所を作っていただきたい。	市長	園部公民館については、音訳ボランティアの「かわせみ」の拠点でもあり、社会福祉協議会や商工会なども利用されている。移動先については、国際交流会館ということで調整している。八木公民館については、その機能をシティホールに移す考え方であるので、改修でき次第移転することになると思う。
					教育次長	八木公民館については、機能を八木支所3階に移すことになり、現在使用されている図書室の上の部屋も改修の計画がある。今後相談しながら検討していきたい。
33	氷室の郷	音訳ボランティア	女性	音訳ボランティアの活動の中で、以前から八木のグループにはパソコンが導入されていたが、今年度、他の3町のグループにもパソコンを購入していただいた。一生懸命活動している。お礼申し上げます。 【ご意見のみ】		
34	氷室の郷	八木駅舎	男性	八木駅を利用しているが、階段も非常にきつく使いづらさを感じている。八木駅舎改築の進捗状況をお聞きしたい。	土木建築部長	八木駅舎の改築については、平成28年にJR西日本と覚書の締結を行った。現在は詳細設計をしており、電気工事などの一部を実施する。平成31年度からは仮駅舎の工事および支障物件の移転となる。新駅舎の工事期間は2年間で、供用開始は平成33年4月の予定である。併せて旧駅舎の撤去と東西の自由通路の建設、エレベーター4基の設置も予定している。
35	氷室の郷	鳥獣害対策	男性	鳥獣被害が非常に多く、特にイノシシの被害が多い。補助制度を活用してネットを設置したが、補修にも多額の人件費などがかかっている。補修に対する補助制度を考えていただきたい。	市長	鳥獣被害対策については、日吉でJAが申請によるシカやイノシシの捕獲を始められている。効果が上がれば全市に広げようと考えられているようだ。防除については、防護ネットなどの設置の補助制度はあるが、現状、補修に対する補助制度はない。課題として持ち帰りたい。
					農林商工部長	防護柵の補修については基本的に補助制度はないが、他の補助事業も考えられるので、一度相談に来ていただきたい。

平成30年度市政懇談会 質疑応答集

番号	会場	区分	質問者	ご意見	回答者	回答
36	氷室の郷	定住促進	男性	Iターン・Uターンという言葉は何年も聞いているが、現実はまだ進んでいないように思う。八木町は立地条件も良く、京都へ30分、大阪へは1時間と通勤可能な地域だが、八木町への転入が非常に少ない。魅力がないからではないかと思う。学識者の声を聞くなどして、魅力があり、若い人が住み着くようなことを考えてもらいたい。企業誘致とあわせて考えていけばどうか。	市長	定住促進に関して一番の問題は空き家がないことだと感じている。移住希望の話は聞かぬが物件が無くて困っておられる。対策については担当部長から説明させる。
					企画政策部長	移住を検討される方にとって、家を新しく建てたり買ったりするのは、ハードルが非常に高く、尻込みされることもあることから、「空き家バンク」という制度を設け、賃借していただける家を登録いただいて、斡旋・仲介している。制度を周知できていないこともあるので地域の方や振興会などにもお願いして進めている。制度の説明などもさせていただきたくので、お声掛けいただきたい。
37	氷室の郷	防災	女性	今年は災害が多く本当に大変な年だった。何回も避難所へ避難したが、高齢になって避難自体が困難になってきている。避難所はそれぞれ決められているが、避難しやすい場所を再検討する必要があるのではないか。	市長	避難所の設置場所のあり方や移動弱者の皆さんの移動の方法については、課題として方策を具体化させていきたい。
					市民福祉部長	災害時、自力で避難しにくい方もおられる。市の制度として、災害時要配慮者台帳を作り、民生委員や消防団、行政区などと共有することで、災害時に避難所へ、安心して行けるような体制を作っている。また、より支援が必要な方については、市内の福祉施設にも協力いただき、福祉避難所に避難いただける制度もある。今後も制度の充実をさせていきたい。
38	氷室の郷	地域振興	女性	美山はかやぶき、園部はるり溪、日吉はダムなどの名所がある。八木には木喰さんがあるが、観光客が少ないように思う。他にも良い場所があると思うので、それらを広めていけるようなアイデアを考えていきたい。	市長	八木にはまとまった観光資源がない中で、木喰仏については大きな取り組みをしていただいております、今後も継続していただきたい。旧八木城も中世の山城でと考えている。
39	氷室の郷	地域振興	女性	今年から、八木町の活性化のため八木音頭保存会が立ち上げられた。盛大にお披露目もあった。皆がもっと協力して立ち上がっていききたいと思う。八木町も昔は本当ににぎやかなまちだった。活気のある八木町になって欲しいと思っている。	市長	園部の内林では人口が増加し、厄神さんのお祭りも賑やかになってきている。八木駅西の土地区画整理事業で新たな住民に入っただき、春日神社の春祭りや夏のイベント、盆踊りなどがもっと賑やかになるような、そんなまちづくりを早くしていきたく思っている。
40	八木公民館	八木駅舎	男性	八木駅舎が新しくなるということだが、八木駅を検索しても奈良の大和八木が多く出る。駅の名称を丹波八木などに変更するなど、よい機会なので考えてほしい。	市長	名前については八木だけでなく南丹市も弱いところがある。丹波ブランドを広く使っていかうという話もある。駅の名称については市が決定するものでもなく、JR西日本が判断することになるが、そのようなご意見があることをJRにお伝えしたい。
41	八木公民館	災害復旧	男性	7月豪雨や台風などにより、多くの被害を被った。特に甚大な被害であったのが山崩れによる本郷地区の墓地の埋没であった。土砂などの撤去に莫大な費用がかかることから市に補助金交付をお願いしたが、制度がなく出してもらえなかった。住民負担の軽減を図る制度を創設してもらえないのか。	市長	地元からの要望として担当課も十分承知しており、庁内で検討してきた。墓石や墓地そのものの改修はできないが、知恵を絞って今の制度の中で山道の復旧として災害復旧の対象にしていこうという方針である。詳細は担当者から調整させる。また、墓地の上については、京都府に小規模な治山事業を取り組んでもらうよう調整している。

平成30年度市政懇談会 質疑応答集

番号	会場	区分	質問者	ご意見	回答者	回答
42	八木公民館	災害復旧	男性	市道八木鹿草線については山崩れが発生し通行止めとなっている。どのように対処されるのか。	土木建築部長	市道八木鹿草線については、豪雨により山の法面が崩落し土砂が流れ出て通行止めとなった。応急復旧として大型土嚢を設置している。本復旧として山留めをする必要があるが、法枠工は相当な費用と時間がかかるため、どのような安全対策をしていくか検討を進める。
43	八木公民館	災害復旧	男性	2年前に建設された柴山地内の砂防ダムが今回の大雨で満杯となった。水路には土砂が堆積している。今後は丹波支援学校に流れ込む恐れもある。対応はどうされるのか。	市長	砂防ダムの直下に住宅がある場所などは優先的に浚渫などの管理をしてほしいと具体的な場所も伝えて京都府知事に要望したところである。
44	八木公民館	安心安全	男性	ハザードマップは10年前に配布されているが、状況は変化している。見直しはされるのか。	市長	京都府の水浸予想などが大幅に見直され、八木エリアも相当浸水するようなハザードマップが府で完成した。それを受け、市として今年度予算でハザードマップの改定を進めており、年度内に配布したいと考えている。
45	八木公民館	道路改良	男性	市道本郷垣内線改良の関係で、10年来、隣人と揉めている。一向に進展もない。また、市道に未登記の土地が残っており、この処理もなかなか進まない。行政はどう考えているのか。	市長	この件については、道路用地確保の問題ではなく、境界確定を進める上での民境界の問題であり、片方の言い分を聞くだけでは何も答えられない。
					土木建築部長	市道本郷垣内線については、地域住民の交通の安全を図るため、道路幅を平成15年に本郷4区と南地区自治会から要望いただいた。問題の箇所については、隣接地との境界について了解がいただけない状態である。しかし、今日まで本郷地区の皆さんの貴重な財産をいただきながら進めているので、ここで中止させる訳にもいかない。引き続き丁寧な説明をし、ご理解いただけるよう努力したい。また、市道の未登記処理については本事業と併せて進めていきたい。
46	八木公民館	公共施設	男性	吉富ノ庄では、旧吉富小学校について知恵を出しながら有効活用に取り組んでおり、今は4社がテナントとして利用され、春にはもう1社増える。公共施設の有効活用を考える上では、いかに民間に活用してもらおうかであると思う。2年前に地区計画を策定したが、状況も変化し見直しが必要となってきた。利活用の足かせとなる地区計画を緩めてもらいたい。	市長	当初の地区計画の想定を超える大規模な改造や設備投資をする場合、開発の手続きなど法律をクリアしていく必要がある。具体的な内容についてはご相談いただきたい。旧吉富小学校については、土地の境界が定まっておらず、南丹市の所有になっていない部分の一部あることも今後開発などを進めていく上で課題である。 小学校跡地の利活用については、福祉施設への転用や地元法人による活用などについて、話を進めていることもある。
47	八木公民館	安心安全	男性	八木町の本町6丁目の交差点については、国道9号と市道の交差点で、南側はすぐに鉄道を横断する。国道側は停止線から車1台分のスペースに続いて停止禁止のゼブラゾーンがあるが、大きい車が停止線で停車する場合もあり、市道からの合流が非常に危険である。ゼブラゾーンの前にある停止線を消してもらえないか。	市長	変則的な交差点をいかにスムーズに車両を通行させるかということで、当時公安委員会とも協議がなされ、信号と連動して踏切を渡れるようにした。しかし、まだまだ危険とのご意見をいただいたので提案のあった方法も含めて公安委員会と協議させていただく。
48	八木公民館	安心安全	男性	西田地区の住吉橋上下流や青戸地区の通学路には転落防止柵が設置されているが、夏になるとツルがひどく巻付いている。去年は市役所の窓口でそのことを申し出たら対応いただいた。子どもたちも注意して歩いていると思うが、コンクリートを流すなどで対応されてはどうか。	土木建築部長	現地を確認し対応方法について検討させていただく。

平成30年度市政懇談会 質疑応答集

番号	会場	区分	質問者	ご意見	回答者	回答
49	八木公民館	土地区画 整理事業	男性	市道本郷垣内線の改良については、様々な課題がありなかなか進展しないが、八木駅西土地区画整理事業については順調に進んでおりありがたい。本郷垣内線は道路拡幅が完了している部分もあるが、なぜアスファルト舗装をされないのか。南丹市は財政難であるとの説明もあったが、重要な道路であるのでよろしくお願いしたい。	市長	八木駅西土地区画整理事業については長年の悲願で、話をうまくまとめていただき、ようやく姿が出てきたところである。それに関わる道路についてはこれからも前へ進めていく。今後のスケジュールについては担当部長から説明させる。
					土木建築 部長	道路については、土地区画整理事業の本年度発注した工事で本郷垣内線と接続する計画をしている。また、平成29年度から工事を行っている本郷垣内線については、まだ砂利道のままであるが、一定期間は水で締めるという意味もあり、そうしているところ。まだ未完了の区間もあり、全て舗装してしまうとスピードが出てしまうことから、安全面も考慮しながら全面舗装を実施したい。
50	八木公民館	土地区画 整理事業	男性	八木駅西土地区画整理事業の整備後のマスタープランはどうなっているのか。この事業は八木町としてまちづくりの最後のチャンスだと思っている。駅、支所、学校、特に病院が近い状況で、どんなまちを作っていくのか。個人的な思いであるが、若い夫婦が住むマンション、高齢の方が住むマンション、若い単身の方が住むマンションその中心に公園、そんなコミュニティを作れば、数百人の人口はすぐに増えると思う。南丹市の入り口で一番いい場所なので、行政と地域が一緒になってまちづくりをしてほしい。	市長	八木駅西土地区画整理事業については、平成14年頃、新しい南丹病院の病棟が八木駅の西側に建設されたことが起爆剤となり、周辺の整備をしていきたいという発想で取り組まれた。駅前広場や西口を設けながら、計画人口600人程の人口集積地にする方向である。病院や新しい駅舎が一体となった便利なまちづくりを地元の皆さんと一緒に進めていきたいと思っている。
51	日吉町生涯学習センター	市政懇談会	男性	市政懇談会が8会場、1時間となった。日吉は日吉支所と日吉町生涯学習センターの2会場で、同じ地域でもある。なぜこの会場を選んだのか。市政懇談会の持ち方が以前から後退したのではないか。	市長	これまでから市政懇談会は、9月議会終了後から12月議会までの間に実施してきた。イベントなどと重なることもあり、残念ながら設定回数が少なくなった。回数や時間などについての貴重なご意見をいただいたので、今後の持ち方を検討したい。
52	日吉町生涯学習センター	公共交通 道路改良	男性	胡麻地域では、広野の拡幅工事や日吉平の道路改良、胡麻駅でのイコカカードの使用について、何年も前から課題として要望しているが見通しが見えない。どうなっているのか。	市長	イコカカードについては、国土交通省ルートを通じて、JR西日本本社へ京丹波町と要望に行った。車載方式のイコカのシステムもあるようで、方法は別として利用できるようにしてほしいと要望している。働きかけ方も変えながら引き続き取り組みたい。日吉平の道路については、整備が完了してからでなければ供用開始してはならないとの日吉平の皆さんのご意見があり、通行止めとなっている。地権者の方の体調が悪く直接お話しはできていないが、新たな提案をし、ご理解いただいた上で早く供用開始できるようにしていきたい。私も直接お願いに行きたいと思っている。
					土木建築 部長	広野の拡幅工事に関しては、府道の富田胡麻停車場線のことであると思うが、地元協議会で十分協議いただき、地権者の方にもご尽力いただき、境界立ち合いが全て終了したところである。今後は立ち合いに基づいた図面を作成し、境界確定をしていきたい。境界確定後は詳細設計に入り、工事が始まることになる。

平成30年度市政懇談会 質疑応答集

番号	会場	区分	質問者	ご意見	回答者	回答
53	日吉町生涯学習センター	市政懇談会	男性	市政懇談会で出された意見が、どのように市政に反映されるのか。	市長	<p>いただいたご意見を具体化するような動きを取りたいし、ご意見いただいた方へも返せることはすぐに回答したい。そのように指示もしている。</p> <p>大きなテーマとしてまちづくりに関わるものについては、予算に反映させ、行政の施策として条例や規則の改正を伴うものもある。そうした場合にはすぐに具体化はできないがご容赦いただきたい。</p>
54	日吉町生涯学習センター	市政懇談会	男性	前回の市政懇談会で、市政懇談会で出された意見の内容を広報してほしいとお願いした。しかし、1つの会場で2つほどしか掲載されていなかった。もっと多くの意見が出ていたはず。まちのことを考えて意見を出されているので取り上げてもらいたい。	市長	市政懇談会の報告については、広報なんたんで特集記事が掲載されているが、もう少し詳しくというご意見であるので、できる限り詳しく報告できるよう改善を図りたい。
55	日吉町生涯学習センター	防災	女性	台風などの襲来により、殿田小学校や殿田中学校が避難所として開設されていた。しかし、川に挟まれた場所で数年前の台風の際は増水し、行きたくても行けないことがあった。避難所の設置場所を再検討されてはどうか。また、備蓄に関しても、より大きな災害が発生した場合、どのような対応をされるのかお伺いしたい。	市長	<p>避難所については、今年の災害で変更したところもある。殿田小学校の前の橋が水没しそうな場合は、避難者の移送も含めて別の避難所へ移すなど、考えていかなければならない。体育館は板張りでテレビもなく情報収集できないなど課題もあるので、避難所については今後検討していきたい。</p> <p>備蓄品は被災や避難の状況によって厳しいところに集中して配布したい。非常食は賞味期限もあり大量に備蓄して残れば廃棄となるため、限られた備蓄品を職員が要請に応じて配布している状況である。</p>
56	日吉町生涯学習センター	防災	男性	避難所については、小学校などが市の設置する避難所となっているが、高齢者などは近くの集会所などに避難されていると思う。市が設置する避難所には非常食や毛布などが準備されているが、集落の集会所などにはないのはおかしいのではないか。	市長	市が設置する収容避難所は小学校などで、それ以外については避難指示を出したエリアの区長に依頼して集会所などを一時避難所として開設してもらっている。現状では全ての集会所に職員を配置して、資材を届ける体制はない。しかし、集落が孤立した場合などは職員が一時避難所に資材を届けるなど、災害のスタイルに応じて対応したい。
57	日吉町生涯学習センター	防災	女性	原子力災害が起きた時、美山町を通って福井県から避難されてくと思うが、美山の人はどうに避難するのか。また、安定ヨウ素剤がきちんと配られるのか。市が避難のシミュレーションをもっと緻密にしておくべきではないか。	市長	<p>原子力防災に関する避難訓練は実施しており、一部の住民には広域避難の取り組みに参加いただいた。広域避難については、行動計画や避難のシミュレーション、訓練のスタイルはできているが、もしもの時、コントロールできなければ計画的な避難ができなくなる。単独の自治体では広域的な避難計画も立てられないので、京都府に強く要望していく。</p> <p>安定ヨウ素剤については、配布計画を京都府と相談しており、個人配布ではなく、分散備蓄することで許可をいただいた。具体的には集落単位や隣組単位を想定している。そうすることで飲むタイミングなどを専門家と協議してコントロールができる。個人配布するとコントロールできなくなるので分散備蓄方式を進めていきたい。</p>

平成30年度市政懇談会 質疑応答集

番号	会場	区分	質問者	ご意見	回答者	回答
58	日吉町生涯学習センター	エネルギー	女性	北海道でブラックアウトが起こったが、関西地域でも関西電力に頼っている。市内にはメタンガスの発電施設があり、太陽光パネルも広がっている。そうしたものを使って市が電力事業を行い、市民が出資することで、自分たちも電力を生み出し、自分たちの電気を賄うことで前向きな取り組みが進むのではないかいうことを提案したい。	市長	台風21号では、最大4日間の停電地域があった。関西電力京都支社にも抗議をし、病院や学校、上下水道施設などを優先的に復旧するように要望した。 自主的な電力については、今の送電システムを使いながら、独自に電力を確保、開発する自治体もある。これから蓄電の技術がより高まるであろうし、市が関連する施設の電力は確保できる取り組みではないかと思う。八木バイオエコロジーセンターや太陽光発電など、できあがった電力をどう回すのかという課題であるので、検討していけると思う。
59	日吉町生涯学習センター	定住促進	女性	定住促進施策への市民意見を反映させるための部署の充実が必要ではないか。	市長	定住促進の職員を配置し体制づくりをしているが、まだまだ直接的、積極的な定住活動へのサポートが不足しているというご意見なので、検討していきたい。
60	日吉町生涯学習センター	道路改良	女性	以前から要望しているが、鍼灸大学前駅の府道の横断歩道について、殿田側の横断歩道が暗い。安全性が向上すると思うので照明を設置してほしい。	土木建築部長	何度も提案していただいているとのことなので、京都府に確認したい。 【後日回答】 日吉町地域自治振興会からも要望されており、このほど京都府南丹土木事務所から採択の連絡があった。なお、年度内工事を予定されているが、場合によっては遅れる可能性もある。
61	日吉町生涯学習センター	防災 道路管理 市営バス	男性	回答は不要だが意見を言わせてもらう。 災害時には市の職員だけが動くのではなく、各区の役員などにも動いてもらったらよい。そうした時に出勤費を出すなどして、各避難所への対応をしてもらいたい。 また、数年前に大雪が降ったが、府道は除雪車が入るが市道は除雪できていない。対応できるよう検討してほしい。 市営バスの運転手で対応の悪い方があると聞いている。	市長	回答は不要とのことであるが、少し発言させてもらいたい。一番ダメなのは「言っても無駄だと思われること」である。市民と市政がつながっていない証拠。いただいた意見を次の取り組みにつなげていけるようにしていきたい。また、要望事項は市民満足度向上のヒントになるので、これからもご指摘いただきたい。
62	日吉町生涯学習センター	教育環境	男性	殿田中学校の駐車場のの上にはツバメの巣がたくさんある。駐車場に駐車すれば糞だらけになる。以前にも声を出したが未だ対応がない。また、保育所の溝の清掃についても対応されていない。小さなことであるが、子どもの教育環境を整えてほしい。	教育長	学校環境は非常に重要である。校長が気を付けて教育委員会などに連絡して対応すべきもの。また、南丹市は地域と一体となった学校教育を目指しているのので、地域の方が直接学校に行ってください、繋がりを深めていただければとも思う。今回の内容については、持ち帰り校長に連絡させていただく。
63	日吉町生涯学習センター	広報	男性	今回の台風などで災害が発生していたが、市のホームページがなかなか更新されなかった。どういった状況かを知るのにはホームページが大変重要ではないか。また、ホームページが見づらく、見たい記事が探しにくい。	市長	市のホームページについては、来年度リニューアルする予定で、見やすいホームページにしていきたい。災害情報などのホームページへの掲載はまだできていない部分もあるが、必要な情報はできる限りホームページで広報したい。
64	日吉町生涯学習センター	道路改良	男性	胡麻郷小学校付近の歩道拡張に伴って、桜の木を伐採すると聞いた。3年前から決まっていたと聞いたが、何らかの方法で残せないのか。	市長	桜の木については賛否両論あったが、苦渋の決断をいただいた。同じ場所に植えるのは困難だが、近くに地域の方が植栽するような取り組みを検討いただければと思う。
65	日吉町生涯学習センター	子育て支援	男性	南丹市は子育て支援の制度は充実していると感じている。3人目の出産で祝金が20万円になったと聞いたが、財政が厳しいと言っている市が、手厚すぎるのではないか。理由と経過を伺いたい。	市長	子宝祝金については、さまざまなご意見をいただいている。3人目のお子さんについては、人口が増えるきっかけにもなる。財源が厳しい中でも、近隣市町のレベルに合わせることにした。これから事業効果を見たいと思っている。

平成30年度市政懇談会 質疑応答集

番号	会場	区分	質問者	ご意見	回答者	回答
66	日吉町生涯学習センター	職員対応	男性	市職員のレベルが低い。ヒューマンエラーはどうしてもあるとは思いますが、緊張感を持ち誠意のある対応をしていただきたい。 また、部署内の上下間の連携が非常に薄いと感じている。現場は丁寧に対応いただいているが、市役所では説明がちぐはぐなことが多い。	市長	職場の中の横の連携や職員自身の立つ位置、姿勢、資質の問題をご指摘いただいた。早速この件については皆の課題にしていきたい。 職員の教育には非常に時間がかかるが、仕事がビジネスライクで機械的になっている部分については、正していかなければならないと思う。市民の方に親近感や信頼感を持ってもらえるような教育をしていきたい。
67	南丹市役所	市民後見人	男性	障がいや認知症などで判断力が低下した市民を市民が支える、そんな南丹市になって欲しいと願っている。市は成年後見制度に関して、平成28・29年度に市民後見人養成講座を開催したが、登録された人材の活用方法については未だに示していない。いつ示してもらえるのか。また、良い制度とするために市民を入れた検討チームを作ってほしい。	市長	南丹市社会福祉協議会と南丹市が一体となって市民後見人制度の取り組みを進めるため、一定の方向付けを行ってきたところ。詳細については担当部長から説明させる。
					市民福祉部長	成年後見人制度の利用の促進に関する法律が平成28年4月に可決され、市町村においても基本的な計画を定めるよう規定された。市では、市民後見人養成講座を開催するなどの取り組みを進めているが、裁判所から指名を受けた活動は専門的な内容で難しいため、現在具体的な活動についての方向性を検討している。南丹市社会福祉協議会では、法人後見制度を設けていただいているので、この支援員として活動いただくのが一番良いのではないかと、調整しているところ。引き続きスピード感を持って取り組んでいきたい。
68	南丹市役所	未登記処理	男性	平成3年に市道拡幅のため用地を無償提供したが、今日まで登記をせずに放置されている。相続などでも問題が発生してくる。市民に迷惑をかけているのに、謝罪の言葉もない。この問題を計画的に解決し、早く整理してほしい。	市長	合併前も含め、登記処理が十分できていない事例は少なからずある。一度にすべてを進めることはできないが、粛々と必要な登記事務を進めていきたい。
					土木建築部長	長きにわたりご迷惑をおかけしていることをお詫び申し上げます。貴重な土地を提供いただいたことに報いるべく、早期に未登記処理の解決を図っていきたい。いまだ多くの未登記部分もあるが、ご指摘の土地については次年度の早期に取り組みができるよう取り組んでいきたい。
69	南丹市役所	未登記処理	男性	国土調査法に基づく地籍調査が何十年も止まっているように見受けられる。ほ場整備や土地区画整理で確定測量がなされた場所がある一方、昔からのままの状態で公図さえないところがある。京都府は全国的に見ても地籍調査の実施状況が低く、一気にできないとは思いますが、少しずつでも進めてほしい。	市長	未登記の問題や市域の地籍の確定は大きな行政課題として受け止めさせていただき、今後の計画にご意見を生かしていきたい。
70	南丹市役所	安心安全	男性	防犯カメラは事件解決や犯罪の抑止などに有効である。商店街などに設置するとなると、市の補助をもらうという発想になると思うが、市全域の企業や店舗、個人が設置されたものを公表するなど、さまざまな形で防犯カメラの設置を進める運動ができないか。	市長	園部地域でも少しは民間企業が設置されていると聞いているが、市も調査しながら、ご意見を参考にさせていただきたい。また、特に災害に関する監視カメラを河川に設置する取り組みも次年度に向けて検討している。

平成30年度市政懇談会 質疑応答集

番号	会場	区分	質問者	ご意見	回答者	回答
71	南丹市役所	地域振興	男性	<p>日吉町胡麻の水晶山には、ニオイコブシ（タムシバ）が生え、毎年春には山が真っ白になるくらい咲く。日本海側の多雪地帯に生える樹木で、この辺であれ程の純林があるのは珍しい。市の財産として何とか保護できないだろうか。観光地化はしたくないが、注目しても良い場所だと思う。</p> <p>また、八木町氷所に福島県のタキザクラの苗木が植えられているが、タキザクラを中心とした桜並木の名所ができないだろうか。</p>	市長	<p>日吉町佐々江ではクロモジの林がある。クロモジは高級和菓子の爪楊枝やアロマなどに利用され、産業化されている。ニオイコブシもアロマとして癒しの効果もあると聞いている。美山ではベニバナヤマシャクヤクを地域を上げて守っていく取り組みもある。私も現場を見たいと思うし、地域資源や個性を生かしたまちづくりはどうやって生かせるか、さまざまな角度から見ていきたいと思う。</p> <p>タキザクラは福島復興のシンボルとしていただいた。並木に関しては場所の選定が難しいが、参考にさせていただきたい。</p>
72	南丹市役所	安心安全	男性	<p>原発が福島県にある。もし何かあれば南丹市も大変な状況になる。市長はどのようにお考えか。</p> <p>また、原発そのものに対する市長の考えは。</p>	市長	<p>避難計画については、国の指針に基づいて京都府も入った中で策定している。避難の方法については、一定のルールが作られ避難経路もあるが、多くの住民が一度に避難する場合、効率よく避難できるのか心配している。避難路には車が殺到することが予想されるし、その中でうまく避難していく必要があるため、その対策については引き続き国や府に要望していきたい。</p> <p>市として公の答えではなく、私個人の思いとしては原発は必要ない。原発の廃棄物処理についてもまだ見通しがたっていない。ただ、国が決定した電力政策の基で、一定の電力を確保することは必要であり、他のエネルギーに徐々に置き換えながら、減らしていったら欲しいし、最終的には無くして欲しいという個人的な思いを持っている。</p>
73	国際交流会館	安心安全	男性	<p>胡麻駅周辺の道路が非常に狭いが、自動車は早いスピードで通行し非常に危険な目にも合っている。スピードを落として通行してもらえない工夫はないものか。</p>	市長	<p>危険な道路については一定の速度規制がなされているが、守ってもらわなければ危険な目に会われる。もう少し強い規制の方法がないか検討していきたい。</p>
74	国際交流会館	公共交通	男性	<p>日吉町胡麻から京丹波町へ行くバスを復活させて欲しい。胡麻から須知高校へ通学されている方もおられ苦労されていると聞く。</p>	市長	<p>南丹市から京丹波町へ行くバスの運営については、2つの市町を行き来することになること、新設路線を開設するためには一定の利用者が必要となることから非常に難しい。どれくらいの学生が須知高校へ通っておられるのかについては調べてみる。</p> <p>【回答】 平成30年度の日吉町から須知高校へ通学している学生は1年生1人、2年生2人の合計3人であった。全ての方が胡麻地域の方であった。</p>
75	国際交流会館	道路改良	男性	<p>胡麻駅から日吉駅方面に進むと、車道が狭い状態で直角に曲がる場所があり非常に危ない。道路を拡幅していただけないか。</p>	市長	<p>道路の線形の問題については、拡幅工事をすると立ち退きなども必要になってくる。クランクになっている場所から日吉駅方面には、坂道ではあるが広い道路があるので、積極的にそちらに誘導する方法なども検討していきたい。</p>
76	国際交流会館	公共施設	男性	<p>ふない聴覚言語障害センターをよく利用するが、園部公民館を耐震化された後、事務所はもう一度園部公民館に戻って欲しいと思っているのでお願いしたい。</p>	市長	<p>ふない聴覚言語障害センターは園部公民館の中にあるが、耐震化工事のため事務所の移転をお願いしている。移転先については国際交流会館で調整している。耐震化後についてはまだ方針が決定していないが、戻りたいという希望を聞かせていただいたので検討していきたい。</p>

平成30年度市政懇談会 質疑応答集

番号	会場	区分	質問者	ご意見	回答者	回答
77	国際交流会館	環境保全	男性	前回の市政懇談会で半田川と園部川の合流点で泡が多く発生しているため、調査するようお願いした。その後の調査結果はいかがであったか。	市民福祉部長	市内河川の水質状況把握のため、30箇所で行って、以前ご意見をいただいてからは、その場所の下流で検査をしている。泡については、その後は発生が止まっていると確認している。また、検査結果についてはホームページなどで公表しているが、異常な数値は出ていなかった。
78	国際交流会館	公共施設	男性	園部公民館の耐震工事を実施されるが、駐車場はどうなるのか。今までどおり一般の方が使えるのか。	市長	公民館の駐車場は、工事期間中は工事車両や資材置き場などのスペースとして使わなければならない。また、南丹市社会福祉協議会の送迎用車両も多くあり移転先も調整しているが、場合によってはそのまま駐車する可能性もある。駐車場スペースの全てを使う必要がなければ、市民の方が使えるようにしていきたい。
79	国際交流会館	観光案内	男性	美山町やり溪に行かれる観光客が園部駅で降りられたとき、バス停にはっきりした案内がない。以前から何かできないかと提言してきたが、看板などを設置して、観光客に案内できるようなことにしてはどうか。	市長	園部駅バス停の表示については課題となっている。案内コーナーや南丹市全体の観光協会などによる案内所などがあれば良いのではという意見もいただいており、取り組みを進めたいと考えている。
80	国際交流会館	文化財	男性	12月補正予算で八木城跡の航空写真撮影として250万円が計上されていたが、大河ドラマの関係で行うものなのか。	市長	八木城は山城として大変価値があること、また八木駅周辺が土地区画整理事業などで土地に動きがあることから、一帯を特殊なカメラで撮影し、埋蔵文化財などを空から調べるために予算化した。昨今、各地で土砂崩れなども発生しており、遺構などが崩れるまでに調査する必要があることを国や府に訴え、補助をいただいて航空写真を撮影し、全体像を明確にしていくための調査を行う。
81	国際交流会館	火葬場	男性	火葬場について、亀岡市や京丹波町と協力して建設するという計画を聞いた。しかし、遠くに建設するのなら反対だ。美山などからは非常に遠くなる。園部の今の場所を改修して欲しい。	市長	火葬場については、園部にある現在の場所の近くで整備する方針が出されているので、それに従って進めていきたいと考えている。
82	国際交流会館	講演会	男性	11月24日の香山リカさんの講演会を楽しみにしていたが、講師が変更となった。このようなことが起こることを想定していなかったのか。その件に関して、どういった経過であったのか。	市長	攻撃される可能性がある方であるということは全くつかんでいなかった。後から調べると、東京都内でも講演会が中止になったということを知った。言論や表現の自由が圧力に屈したのかという声もあるが、当初は警備を強めて香山リカさんの講演会を実施したいと警察に相談に行った。しかし、装甲車や機動隊が出動するなど、物々しい状況になる。政治団体は街宣もすると予告しており、相当会場が騒がしくなってしまうのと、イベントの対象者が小さいお子さんをお持ちの保護者や子ども向けであることから、子どもさんにも大きな不安を与えてしまうことになる。また、会場内にも私服警官を動員しなければならないなど、参加者に大変迷惑をかけてしまうことから、屈服したのではなく、やむを得ず変更したということである。イベントは京都府や亀岡市、京丹波町、南丹市の4者の共催で実施しており、それぞれ企画を持ち込んだ内容でもあり、他の共催団体にも迷惑をかけてしまう恐れがあることから、残念ながら講師の変更を行った。